

丸文、産業用 3D プリンター市場拡大に向けて積層造形用光学サブシステムを提案 ～Visitech Engineering GmbH の製品で、高速かつ高解像度なプリントを可能に～

エレクトロニクス商社の丸文株式会社（社長：飯野亨、本社：東京都中央区、以下、丸文）は、Visitech Engineering GmbH（本社：ドイツ、以下、ビジテック社）と日本における販売代理店契約を締結し、同社製品の販売を開始しましたのでお知らせいたします。

ビジテック社は、光学サブシステムの開発および販売をしている Visitech グループ（親会社：Visitech AS、本社：ノルウェー）に属しており、積層造形用光学サブシステムに特化した製品を取り扱っています。同社の主力製品である「LUXBEAM Rapid System（以下、LRS）」は、長年にわたる DLP[®]製品に関する経験と幅広い知識に基づいて開発された積層造形用光学サブシステムで、最先端の産業ニーズにも対応できる多彩なオプションを備えています。LRS を導入することにより、3D プリンター装置メーカーは多大な初期費用がかかる光学設計が不要となり、非常に短期間での装置開発が可能となります。また、高スループットかつ高解像度の量産が可能になるため、これまで製作が難しかった形状の造形も実現することができます。

欧米で加速している 3D プリンターの装置開発は、日本ではまだそれほど進んでおらず、今後の市場拡大が期待されています。丸文は、長年蓄積してきた DLP[®]製品の知識や販売実績を活かし、ビジテック社との代理店契約を通じて、同社の積層造形用光学サブシステムを日本国内の 3D プリンター装置メーカーに提案してまいります。そして、LRS の提案を通じて、日本国内における産業用 3D プリンター市場の早期立ち上げに貢献してまいります。

【ビジテック社製品について】

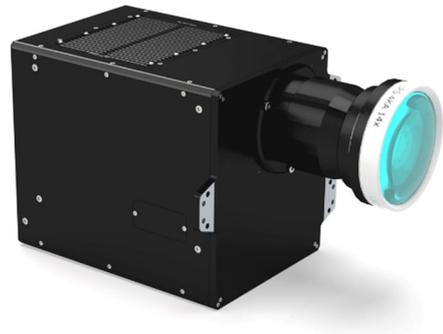
■ LRS-WQ シリーズ

DLP[®]ベースの光造形サブシステム。
ハイパワーで固定式の構成に最適です。



■ LRS-4 KA シリーズ

デスクトップ 3D プリンターのコストパフォーマンスを実現したコンパクトサイズの光学エンジン。



<Visitech Engineering GmbH について>

会社名 : Visitech Engineering GmbH
本社 : Christian-Kremp-Str. 9 35578 Wetzlar, GERMANY
設立 : 2015 年
代表者 : Managing Director : Alfred Jacobsen
事業内容 : 積層造形 (3D プリンター)用光学サブシステムの販売
U R L : <https://visitech.jp/>



<丸文株式会社について>

本社 : 東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1
設立 : 1947 年
代表者 : 代表取締役社長 飯野亨
従業員 : 1,117 名 (連結 : 2023 年 3 月 31 日現在)
資本金 : 62 億 1,450 万円
売上高 : 2,261 億円 (2022 年度連結)
事業内容 : 半導体や電子部品、システム機器などの国内外の先端エレクトロニクス製品を販売する商社。
東京証券取引所プライム市場に上場。(コード : 7537)
U R L : <https://www.marubun.co.jp/>

Visitech 社製品に関するお問い合わせ先
丸文株式会社 システム事業本部 営業第 4 部 光コンポーネント課 担当 : 山本
TEL : 03-3639-9811 FAX : 03-3662-1349
E-mail : visitech@marubun.co.jp

このニュースリリースに関するお問い合わせ先
丸文株式会社 経営企画部 担当 : 酒井・熊谷
TEL: 03-3639-3010 FAX: 03-5644-7693
E-mail : koho@marubun.co.jp